

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	猿払村役場	代表者	伊藤 浩一	法人・事業所の特徴	<ul style="list-style-type: none"> 市町村直営による地域密着型サービス事業所。 同施設内に地域包括支援センターや地域交流施設を併設している。
事業所名	楽楽心(ららはひと)	管理者	長岡 卓		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	2人	人	3人	0人	1人	2人	1人	2人	人	11人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 個人の自己評価時に昨年の自己評価も渡し比較しながら進めることでよりよい自己評価を行う。 サービスの満足度や意見傾聴のためのアンケート調査を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 前回までの自己評価の評定を出し参考にしながら自己評価を進めた。 アンケートの実施を進め現在集計し運営に活かす段階に至っている。 	<ul style="list-style-type: none"> どのような話し合いがあったか細かい内容についても報告があると評価しやすい。 過去の評価と見比べながら進めると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 過去の自己評価の統計をとって比較しながら進める。 話し合いの過程をまとめお渡しし評価をしていただく。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き小規模登録者や地域交流施設利用者にとって気持ちの良い挨拶と声掛けを行い、環境や身だしなみを清潔に保つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 全職員が意識を持って取り組むことが出来ていた。 	<ul style="list-style-type: none"> 建物自体が一部閉館により入場制限が掛かっている状況で積極的な取り組みは難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 訪れる方に体温測定や手洗いうがいの励行を勧め感染症拡大予防に努める。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き地域の行事に積極的に参加する。 運営推進協議会委員に楽楽心の行事案内を配布し参加していただけるようはたらきかける。 	<ul style="list-style-type: none"> 可能な範囲で地域の行事に参加する事が出来ていた。 運営推進協議会の委員の皆さんに行事に参加していただく事が出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> 一年間の活動をまとめた『小規模日記』という冊子を作成していたがよい活動だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 広報誌への活動状況掲載や、写真入りの活動状況をまとめたものを関係機関に配布し地域の認知度を高めていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き利用者様も含め地域の行事に積極的に参加する。 送迎時等に地域住民にアンテナを張り介護保険事業所として認識していただけるような関わりを心がける。 	<ul style="list-style-type: none"> 可能な範囲で地域の行事に参加する事が出来ていた。 地域密着型サービスとして意識を持って業務にあたる事が出来ていた。 	<ul style="list-style-type: none"> 実際に利用している家族の様子を見ると利用する事を楽しみにしているので前向きに評価できる。 この項目も地域の行事が軒並み中止になっているため積極的な取り組みは難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 外部への積極的な働きかけが難しいなかで広報誌への活動状況掲載や活動状況のわかる小冊子を配布し地域との繋がりを保つ。

<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進協議会委員を行事にお誘いする。 ・管理者以外の職員も会議に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年12月のクリスマス会に運営推進協議会委員の皆さまに参加していただいた。 ・職員が参加し各々の活動について状況報告を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も引き続き協議会委員を行事に誘って欲しい。 ・会議内容に少しずつ進歩が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事開催時には運営推進協議会委員に周知する。 ・事業所の各係が参加し活動状況報告や活動についての相談を行う。
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉避難場所の職員として災害時ライフラインが停止した場合等可能な限り楽楽心に駆け付け被害拡大を未然に防ぐよう速やかに協力体制をとる。 ・防災訓練の実施を継続する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建物自体が福祉避難場所であるという認識を持ち業務にあたる事が出来た。 ・防災訓練を滞りなく実施できていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練時にはぜひ運協委員も呼んで開催してほしい。 ・訓練の開催実績が目に見えるほうが評価をしやすいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練実施時には運営推進協議会委員に周知する。 ・評価時に開催実績を公表し評価をしやすいよう工夫する。

※補足

コロナ禍の影響を受ける評価項目が多数あり、主として影響を受ける以前の活動に対し評価を頂く。

